

避難のポイント

◎ 立退き避難の場合 ◎



- 飲食物、防寒着、毛布などを必ず持参する
- その他必要なものを持参する



- 1人での避難はできるだけ避け
- 子どもから目を離さずに
- 子ども、高齢者、病気の方などは避難に時間がかかるので、早めの避難を



- マンホールや側溝に注意
- ひもで結べる運動靴で避難



- 土砂の流れる方向に対し直角に避難
- （土石流は速度が速いため、流れを背にしていたのでは追いつかれてしまう）
- 川には絶対近づかない

◎ 屋内安全確保の場合 ◎



- 家の中心部に近い、窓のない部屋や、がけなどの危険な場所から最も離れた部屋へ移動
- 窓、雨戸、カーテンを閉める



- 家の外の飛ばされそうなものや、流されそうなものを、あらかじめ室内に収納

◎ 自主防災組織に参加しよう ◎

自分たちのまちは、自分たちで守る

災害が発生したときには、個人でバラバラに活動しても、地域全体の力を最大限発揮することはできません。災害から地域を守るには、地域の皆さんで、お互いに協力しながら組織的に活動を行うことが重要です。災害発生時にはもちろん、日頃から地域の皆さんで防災活動に取り組むための組織が、「自主防災組織」です。

市からの主な支援制度

- 自主防災組織への資機材助成
- 一時避難所の改修等支援

